豊頃町議会のあり方調査 特別委員会報告

調査の背景

全国の町村議会では、議員の「なり手不足」が大きな課題となっており、立候補者が議員定数に満たない「定数割れ」や、選挙を行わず当選が決まる「無投票当選」が増えています。本町議会においても、２期連続で無投票当選となっており、幅広い世代や立場の人が議員として活躍できる環境づくりが求められています。

本特別委員会では、次期統一地方選挙を見据え、議員のなり手不足を解消し、町民の声をより幅広く町政に反映できる議会を目指し、議員定数や議員報酬について計８回の議論を尽くし、９月定例会最終日に報告を行いました。

審議の内容と結論

（1）議員定数

議員の本質的な役割である町民の様々な意見を町政に反映し、行政を適切にチェックする議会の役割を果たすことや、委員会の専門的な審議体制の維持、将来的な議員のなり手を確保するためにも、現在の議員定数９人を維持することが必要であるとの認識で委員全員が一致し結論に至りました。

（2）議員報酬

町民の皆さんから負託を受け、議会での審議や町政のチェックを行うほか、調査・研究や研修などの活動を行っています。

しかし、現在の議員報酬では議員の担い手が年金受給者や自営業者などに偏り、若い世代や会社員など、幅広い人材が議員になりにくいことが課題になっています。

こうした状況を踏まえ、多様な人材が議員として活動できる環境を整えるため、一般議員の報酬月額を本町職員の大卒初任給相当額とすることで、委員全員が一致し結論に至りました。

（3）なり手不足解消のための環境整備

議員のなり手不足解消のため、議員報酬だけでなく、仕事との両立や子育て世代・若い世代が立候補しやすい環境づくりなど、さまざまな意見が出されました。

幅広い世代やさまざまな方が議員を目指しやすい環境をつくることは、これからの議会にとって重要な課題です。次期以降にも課題を引継ぎ、町民の皆さんが議会活動に参加しやすくなるよう、引き続き議論を深めます。

（4）まとめ

本特別委員会では、他の自治体の取り組みなども参考にしながら、これからの豊頃町議会のあり方について議論を重ねました。人口減少を見据えた議員定数や、なり手不足を解消し、若者や女性など幅広い人材が議会に参加できる環境づくりについて検討しました。今後も町民の声を大切にし、活力ある議会をめざします。

区　分	現　行	検討結果（改正案）
議　長	281,000円	350,000円
副　議　長	225,000円	280,000円
議会運営委員長	202,000円	252,000円
常任委員長	202,000円	252,000円
議　員	185,000円	232,000円



報告する坂口委員長

簡易水道、公共下水道事業　移行後２年目の決算

２事業会計を決算認定

簡易水道事業と公共下水道事業は、令和６年度から事業会計に移行しました。

簡易水道事業会計では収益的収支が赤字となりましたが、簡易水道事業会計、公共下水道事業会計ともに決算認定しました。

令和７年度簡易水道事業会計　決算の概要

収益的収支

※税抜表示　１万円未満四捨五入

令和７年度簡易水道事業会計の収益的収支は、4,601万円の不足となりました。

	決算額
収益的収入	2億 8,703万円
収益的支出	3億 3,304万円
差引	△ **4,601万円**

資本的収支

※税抜表示　１万円未満四捨五入

資本的収支は、3,758万円の不足となりました。不足額は、内部留保資金などで補てんされました。

	決算額
資本的収入	1億 7,047万円
資本的支出	2億　805万円
差引	△ **3,758万円**

３つの指標から分析
料金収入だけでは賄えず、一般会計からの補助金に依存

指標	指標の説明	基準・目安	令和７年度の値
経常収支比率	給水収益などの収益で維持管理などの費用をどの程度賄えているか	100％以上で黒字 高いほうが望ましい	**86.2%**
資金不足比率	公営企業会計の資金不足が事業規模に対してどのくらいの割合か	比率がマイナスなら黒字	－25.45%
有形固定資産減価償却率	有形固定資産のうち償却資産の減価償却がどのくらい進んでいるか、資産の老朽化度合を表す	数値が100％に近いほど老朽化が進んでいる	13.1%

簡易水道事業会計の経常収支比率は86.2％と基準を下回り、給水収益などの収益だけでは維持管理などの費用を賄えていないことを示しています。

一方、資金不足比率はマイナスとなり、財政は良好な状態にあると言えますが、一般会計からの補助金に依存しています。

また、有形固定資産減価償却率は昨年度から6.3ポイント上昇していますが、原因は施設や設備の老朽化によるものです。今後の安定した事業経営のためには、収支の改善が望まれます。

令和７年度公共下水道事業会計　決算の概要

	決算額
収益的収入	2億 1,511万円
収益的支出	2億 1,549万円
差引	△ **38万円**

※税抜表示　１万円未満四捨五入

	決算額
資本的収入	1億 1,287万円
資本的支出	1億 5,610万円
差引	△ **4,323万円**

※税抜表示　１万円未満四捨五入

指標	令和７年度の値
経常収支比率	99.8%
資金不足比率	－75.36%
有形固定資産減価償却率	8.5%